

小学校児童・保護者向けアンケート実施結果概要(第七中学校・第九中学校学区)

- 1 対象者 統合対象校の学区の区立小学校の児童・保護者
- 2 実施目的 統合新校の学校づくりに向けた基本的な事項を定める「統合新校整備方針」を令和 4 年度に策定するうえで、保護者・児童の意見を把握するために実施した。
- 3 実施期間 令和 4 年 7 月 4 日(月)から 7 月 21 日(木)まで
- 4 実施方法 オンラインフォームにて実施

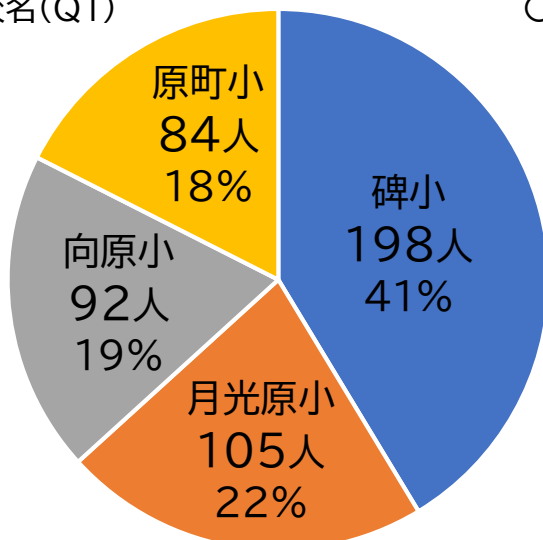
5 回答状況

	第七中・第九中校区			参考					
				第八中・第十一中校区			全体		
	児童数	回答数	回答率	児童数	回答数	回答率	児童数	回答数	回答率
1 年	274	78	29%	208	68	33%	482	146	30%
2 年	283	74	27%	236	81	34%	519	155	30%
3 年	255	76	30%	216	71	33%	471	147	31%
4 年	259	79	31%	202	62	31%	461	141	31%
5 年	238	83	35%	237	76	32%	475	159	33%
6 年	236	89	39%	227	85	37%	463	174	38%
合計	1,545	479	31%	1,326	443	33%	2,871	922	32%

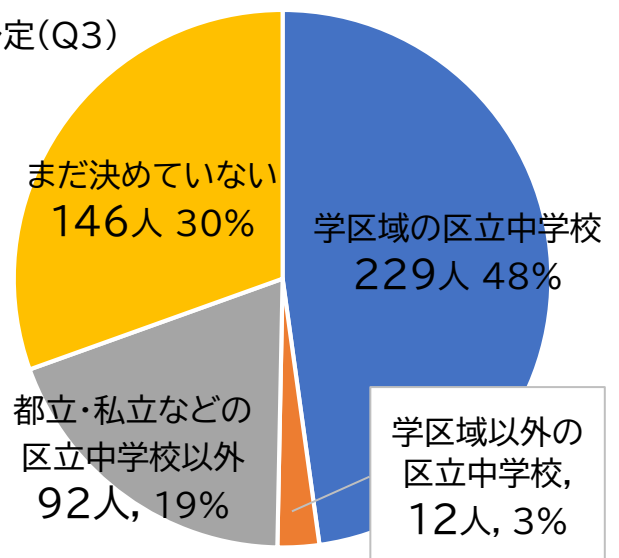
※1 同じ小学校に児童が複数在籍している家庭は、一番上の学年の児童・保護者として回答していることから、回答率については参考値である。

※2 児童数は令和 4 年 5 月 1 日現在。

○学校名(Q1)



○進学予定(Q3)



6 回答概要

(1)統合新校に期待していること(学習面・施設整備面など) (Q4)

回答者数 231 名(回答率約 48.2%)、大まかな内容は以下のとおり。

① 主に学習に関すること 237 件

主な内容	件数	主な内訳
学習活動全般に関すること	123	生徒数増による活動の充実 19、英語教育 16、先進的な教育方法・教育内容 12、学習指導の充実 12、学力向上 7、インクルーシブ教育 6、資格取得の取組 4、特別支援教育の充実 4、プログラミング教育 4、特色ある教育活動 3、進路指導・キャリア教育 3、国際理解教育 3、経済教育 3、クラス・学年を超えた交流 3、他校との交流 3、学習時間の確保 2、得意分野を伸ばす教育 2、私立と同等のカリキュラム編成 2、生徒の自主性を育む教育 2、理数系教育 2、芸術教育 2、選択科目の充実 1、ジェンダーや LGBT への配慮 1、民間施設を活用した水泳授業 1、異文化交流 1、総合学習 1、自然教育 1、人権教育 1、読書教育 1、環境教育 1
指導方法や体制に関すること	62	学習サポート体制の充実 16、教職員配置の充実 8、習熟度別クラス編成 6、力量ある教員の確保 6、アクティブラーニング 5、少人数指導 4、学習活動での外部人材活用 4、探究活動の充実 3、オンライン教育 2、発展的な学習機会の提供 2、評価の公平性の確保 2、生活指導の充実 2、実験・体験活動の充実 1、教員間の授業進度・内容の統一 1
部活動に関すること	45	部活動の充実 42、部活動での外部人材の活用 3
その他	7	校則の見直し 7

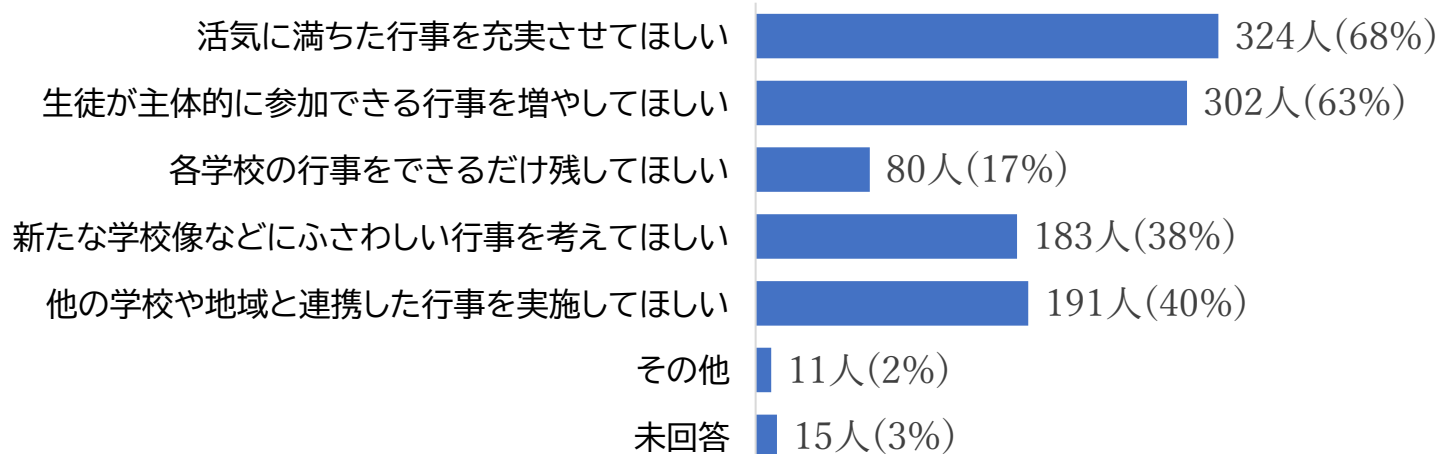
② 主に施設設備に関すること 191 件

主な内容	件数	主な内訳
学習環境に関すること	130	屋内プールの設置 29、ICT 環境の充実 23、学習環境全般の充実 13、校庭の芝生化 10、自習スペースの確保 8、体育館機能の充実 7、広い校庭 5、特別教室の充実 5、図書室機能の充実 5、広い教室 4、運動施設の充実 4、交流スペースの確保 4、プールの設置 3、広い個人ロッカー 3、ビオトープの設置 3、グループ活動スペースの確保 1、屋上庭園の設置 1、シアタールームの設置 1、教科備品類の充実 1
その他施設設備全般に関すること	61	施設全般の充実 28、災害に強い施設・防災拠点機能 10、空調機能の充実 10、開放感のある施設 4、トイレ機能の充実 3、ユニバーサルデザインによる環境整備 2、環境に配慮した施設 1、自然を感じる教育空間 1、更衣室の確保 1、プールと更衣室の同線の配慮 1

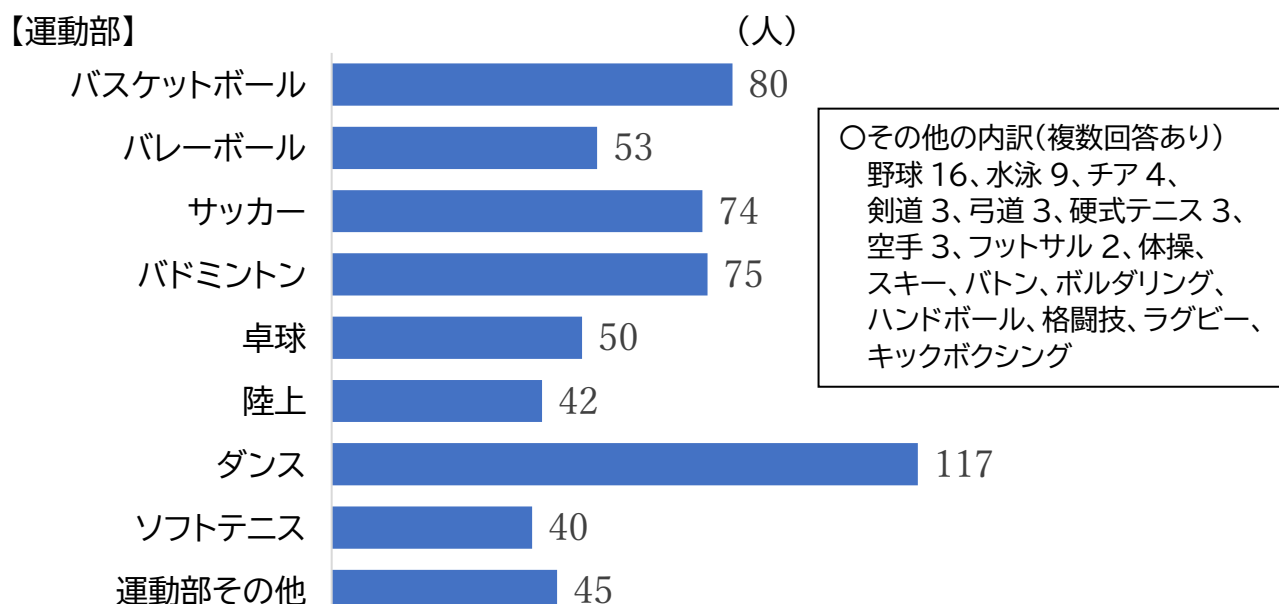
③ その他 82 件

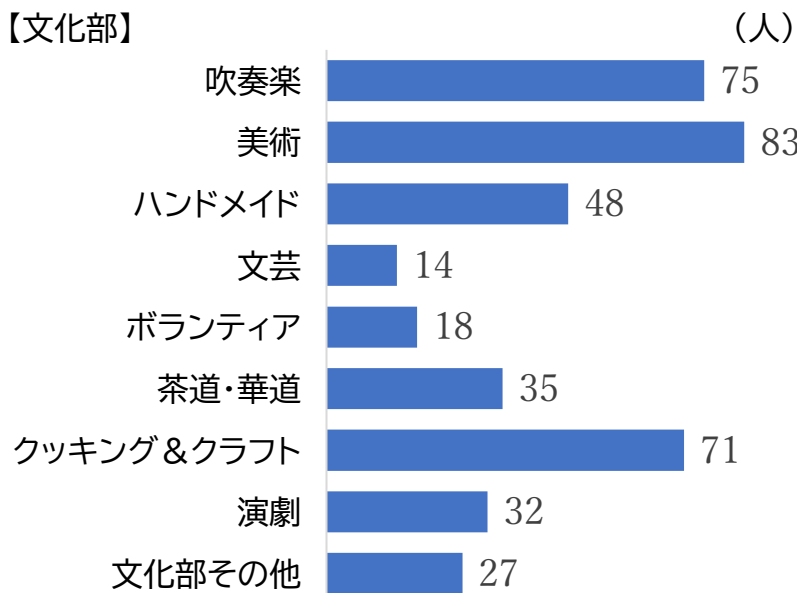
主な内容	件数	主な内訳
通学・安全等に関すること	45	○通学に関すること 通学負担の緩和措置 17(自転車通学 10、荷物の軽量化 3、公共交通機関での通学 3、スクールバスの運行 1)、通学距離・通学環境 8 ○安全・衛生に関すること 安全面の強化(防犯面など)11、熱中症対策 5、感染症対策 4
開校までの対応や統合新校の運営に関すること	22	地域に開かれた学校 6、暫定校舎と新校舎で学ぶ生徒間の公平性の確保 3、他の学校との公平性確保 2、開校時の教職員配置への配慮 2、各校の良いところの伝承 2、風通しの良い環境・情報公開 2、先進的な教育理念・学校運営 1、魅力ある学校づくり 1、開校・移設に向けた十分な準備 1、環境変化の心のケア 1、移行期間の交流活動の充実 1
その他	15	教職員の働き方改革・待遇改善 6、安全で美味しい給食 4、充実した学校生活 3、保護者負担の軽減 2

(2) 学校行事のあり方について、期待していること(複数回答) (Q5)



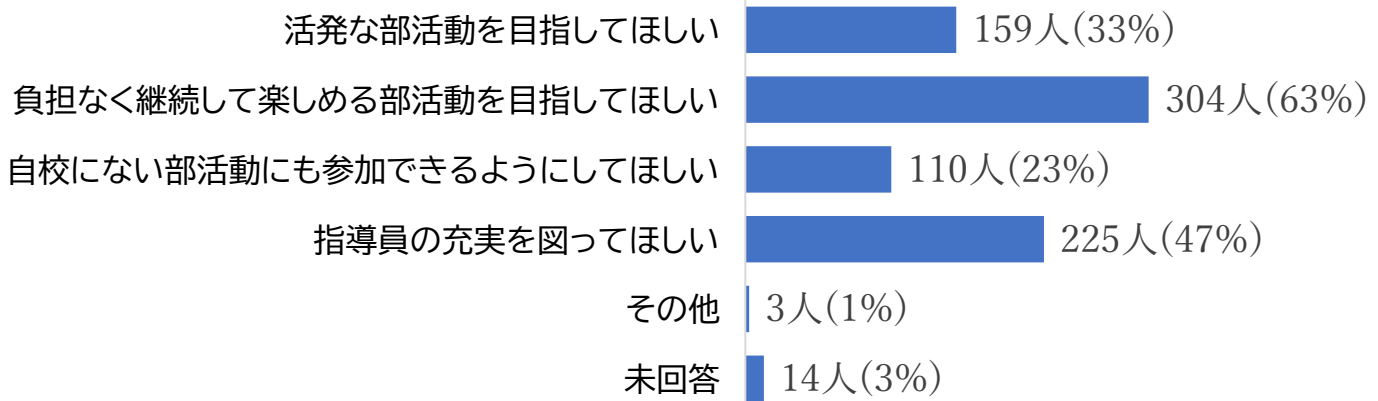
(3) お子さんが参加したいと考えている部活動について(複数回答)(Q6)



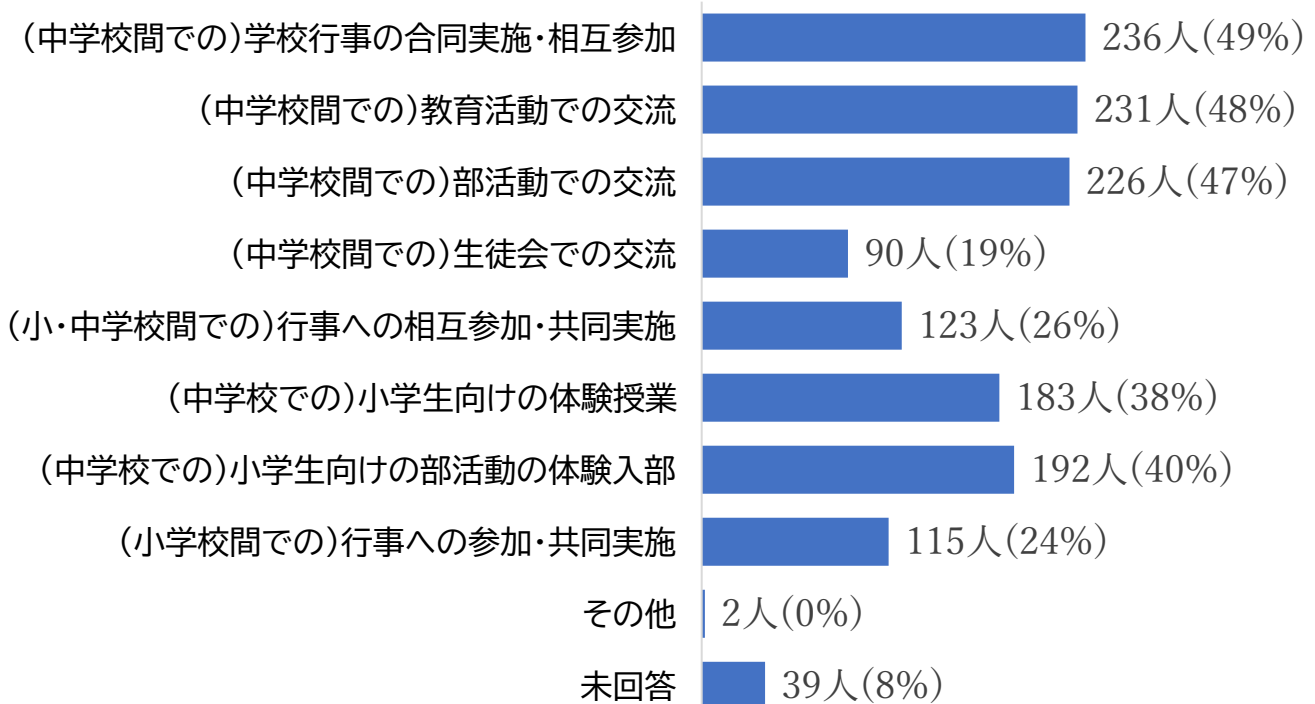


○その他の内訳(複数回答あり)
 PC・プログラミング 7、生物 5、
 鉄道 4、科学 3、写真 2、将棋 2、
 ゲーム・eスポーツ 2、DIY 2、
 歴史、天文、英語、釣り、実験、
 日本文化、ロボット、漫画

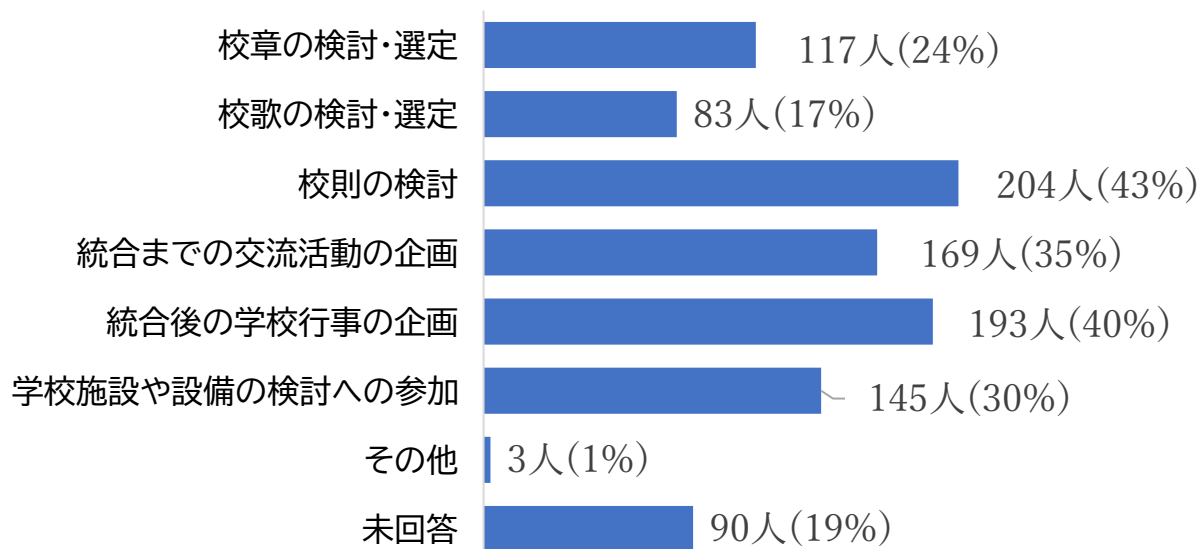
(4)部活動のあり方について(複数回答)(Q7)



(5)統合新校開校までの期間、実施を期待する交流活動について(複数回答)(Q8)



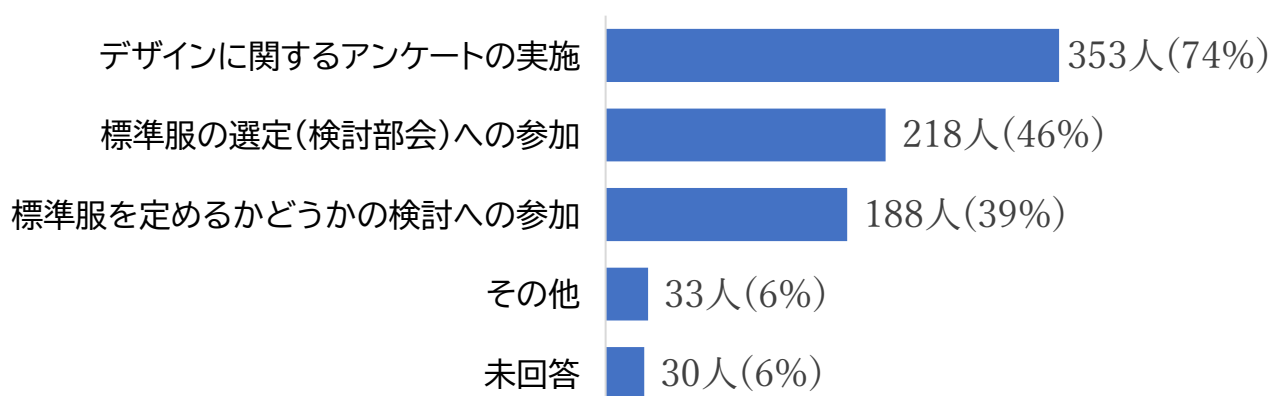
(6)新しい学校づくりへの参加について(複数回答)(Q9)



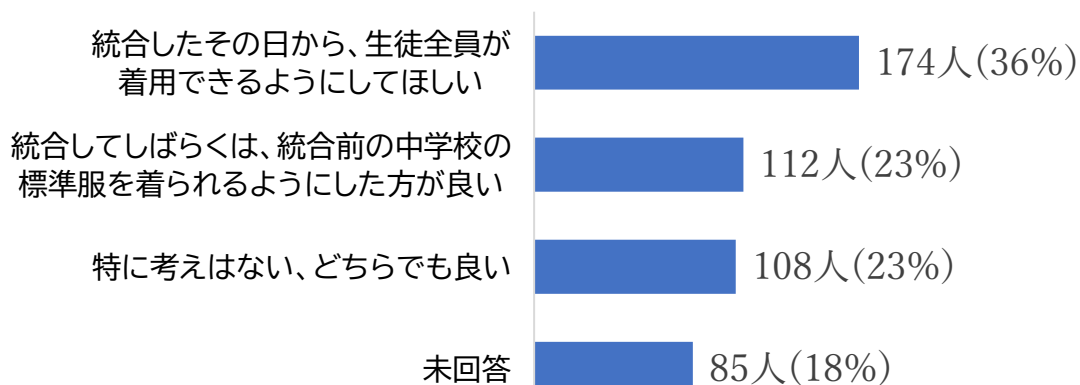
(7)(Q8・Q9 以外で)統合新校開校までに実施してほしい取組(Q10)

学校間交流 6、子ども向け説明会 4、標準服関連 4、地域向け説明会・交流 3、学校ツアー 3、新しいルールづくり 2、試し登校 1、開校前の生徒アンケート 1、親子での体験活動 1、教職員の取組の見える化 1、早期からの新しい学校づくりの取組 1、通学手段の検討 1、インクルーシブ教育の検討 1、新たな取組 1、閉校となる学校のお別れ会 1、オンライン投票 1

(8)新たな標準服の決定への生徒の関わりについて(複数回答)(Q11)



(9) 標準服の開校時の対応について(Q12)



(10)統合にあたっての懸念(心配していること) 回答者数 168 名(回答率約 35.1%)

主な内容	件数	主な意見の要旨
通学負担・通学時の安全確保	83	<ul style="list-style-type: none"> ○ 通学路の安全性、通学時間が長くなり帰宅が遅くなること。 ○ 通学の距離が増えること(荷物が重い・雨や雪の日・部活動で暗くなってからの下校など) ○ 学校が遠くなること。毎日重い鞆を持って歩いて登校すること。 ○ 通学時間及び通学路の安全性。猛暑や異常気象。重い荷物。 ○ 徒歩での通学時間が長くなった場合の熱中症等。 ○ 悪天候時や部活動で遅くなった際の通学の負担。子供を巻き込んだ犯罪などの事件や事故の可能性。 ○ 自宅から遠い中学校になった場合の、下校時の防犯・安全面。特に道が真っ暗になる冬場の下校時。登下校を知らせるアプリの導入や、通学路に防犯カメラを設置するなどを期待。
統合時の環境変化	65	<ul style="list-style-type: none"> ○ 先生も生徒も新しい環境になるので、落ち着いて過ごせるのか、先生の目が細かく行き届くのか。何らかの取組を検討してほしい。 ○ 受験勉強のストレスに、新たな人間関係のストレスが加わること。全員が仲良くなれるような機会をたくさん設けてほしい。 ○ 受験の年に合併になるので、クラスの数が増えたり、受験ストレスでのいじめや何かのトラブルに巻き込まれたりしないか。 ○ ハード面(施設)とソフト面(教職員)での環境変化が同時に起こること。教職員を両校から半々ずつ配置し、配慮してほしい。 ○ 我慢することが多くなり子どもたちがストレスを溜めて学校自体の雰囲気や学習意欲、生活態度などに悪影響が出るのではないか。移行期にあたる子どもたちへの配慮やケアが十分にされるのか。
統合後の学習活動	25	<ul style="list-style-type: none"> ○ 人数が増えても勉強面できめ細かいサポートが得られるのか。 ○ 受験を控えた中学 3 年生で統合された場合は各校での学習の取り組み方で差が出てくるのではないか。 ○ 中学 3 年の時に統合。担任が変わったりするのか。進路相談や普段お願いしている配慮などスムーズに共有されるか心配。
統合後の学習評価	17	<ul style="list-style-type: none"> ○ 成績の付け方や、難易度が各学校で異なるため、内申が心配。 ○ 学校間の学力の差や評価基準の統一について。 ○ 成績評価等の影響(教師によって成績の付け方が変わると思うので傾向と対策がとりづらい)。また、それによる受験への影響。
暫定校舎の環境・施設整備	10	<ul style="list-style-type: none"> ○ 仮校舎での生活で学習面、課外活動に制限がかかること。 ○ 新校舎ができるまでの間、部活が十分にできない可能性があるため、外部の体育館を使用できるようにしてほしい。 ○ 仮校舎をどのように補修するか等の説明・提案をしてほしい。
新校の校風・校則	6	<ul style="list-style-type: none"> ○ 双方の学校のそれぞれの文化が主張されることが心配。良いところを残して新たな文化を築いてほしい。 ○ 時代にそぐわない古い校則が残ること。
教職員の負担増	5	<ul style="list-style-type: none"> ○ 部活動は先生の負担が大きいのが心苦しい。 ○ 先生方が忙しくなりすぎないかも心配です。
施設整備スケジュールの変更	4	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新校舎や設備など準備は本当に間に合うのか。未完成な状態での統合は子供達の負担になります。

以 上